

データ収集日:2023年5月23日

聞いた素材:協力者と会話相手が日本語で行った雑談の会話相手の発話

詳細:初対面の会話(女性と男性)

<https://youtu.be/-e5XwN77zBQ>

行番号	協力者と会話相手が日本語で行った雑談		協力者の意味理解の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
	協力者の発話	会話相手の発話(聞いた素材)	母語で行った発話	日本語訳		
1	A[会話相手のニックネーム]さんですね。					
2		はい、はじめまして。				
3	はじめまして。					
4		えっと、				
5	私はB[協力者の名前]					
6		えっと、名前から聞いても。				
7	Bです、はい。					
8		B。				
9	はい。					
10		僕はA[会話相手の名前]なんだけど、				
11	A					
12		長いからA[会話相手のニックネーム]で。				
13	あー。オーケー。私はBだけ、です。					
14		うん、B。オーケー。				
15	はい。えー留学生ですね。					
16		はい。				
17	あーそれとなく、ここに勉強していますか。					
18	つーー、ここで…。とりあえず今半年だけ、だから3月から8月までO[場所の名前]について、で、日本の大学では、あの、地球科学って、地球のサイエンス	Also, ich war mir erst mal nicht sicher, was 地球科学 war, ähm, und als er dann aber Geology dazu gesagt, hat, dann habe ich 地球 von Erde und 科学 ähm, zusammenfügen können.	えーとまずなにが「地球科学」だったかよくわかりません。えーと、彼が地理学と加えて発言したとき、私は地球の地球と科学、をえーと付けくわえることができました。			
19					はい。	
20		Genau. 科学 ist ja auch "Science", genau, und dann, dann so "ah!"	その通り。「科学」は科学、うん、そして、そして、ああ！			
21					あなたはなにを質問しましたか。	
22		Ahm, ich habe gefragt, ähm, was er hier in Deutschland jetzt gerade sozusagen studiert.	えーと、私は、えーと、彼がここドイツで今までにいわゆるなにを勉強したのかを聞きました。			
23					彼はなんて言いましたか。	

24			Ahm, er hat ja am Anfang dann erst gesagt, dass er ähm, ein halbes Jahr hier ähm, hier sein wird. 3月, also von - März	えーと、彼ははじめに、彼がえーと、1年半ここで、えーと、ここにいるつもりだった。3月、そう3月から、と言いました。		
25					3月ね、3月。	
26			3月！ Ahm, 6月？ Hat er 6月 gesagt? Also, bis-, ne, ich weiß gar nicht, bis wann er es gesagt hat.	「3月！」ええ、「6月」？彼は「6月」って言いましたか、えーと、まで、いいえ、彼がいつまでかを言ったかわかりません。		
27	あーはいはいはい。					
28		んーだから、地質学、えーっとねー、Geologieとかそういうのを勉強してて、でこっちでもまあ同じところに、いるけど、	Alsoチツガクはわかりませんでした。	また、「チツガクはわかりませんでした」		
29					けど彼はそう言ったのね、はい。	
30		そう。		「そう。」		
31		まあそれと、ドイツにいるからドイツ語を勉強しています。	Und, und dass er halt dann eben Deutsch lernt dazu noch, obendrein.	そして、彼はドイツ語も学んでいると、追加で。		
32	すごい。大変ですか。					
33		うん、まあちょっと大変。だけどまあ、慣れてきました。3月に来て、3か月くらい経ったので。				
34	日本でも、なんかドイツ語も勉強していましたか。					
35		うん。えーっとー、ドイツに来る前の1年間に週に1回だけ？だから週間に90分、だけだと、ドイツ語の授業を取って。				
36	あー少ないです[笑う]。					
37		そそうそ、だからせんぜん話せないんだけど、まだ少しあなたが話せないけど。				
38	あーでもすごい、わかるわかる。ドイツ語がわかりますから、ね？					
39		早くしゃべるとわからないけど、ゆっくりだったらわかるかな。				
40	うん、日本、日本語が、はや、早かったら、ちょっと私もわかり、わからない[笑う]。					
41		うん、早かったら言ってください。				
42	はい[笑う]、はい。うーん、それと、なんか、えー、どうですか、ドイツ語？					
43		ドイツ語？				
44	ドイツ語の…					
45		ドイツ語は難しいですよ[笑う]。英語に近いって聞いてたけど、せんせん難しい。				
46	私もそうおも、思います。					
47		ドイツ語？				
48	はいはいはい。					
49		どういうところが難しいと思いますか。				
50	んー文法はちょっと難しい。なんか、					
51		そう、文法が難しいよね。				
52	Der.Die.Dasとか、なんかその					

53		英語だとTheだけいいのに、ドイツ語はDer.Die.Das。でDerも.Der-Der-Dem-Denって変わるし、それは最初覚えるのが大変だけど、まあみんな、みんなそうやって覚えて。	Genauso, also ähm, ganz am Anfang hat er ja gesagt, dass äh, dass gesagt wird, dass dass Englisch und dass er gehört hat, dass Englisch und Deutsch sich ähnlich sind, und er denkt aber nicht so, äh. Also, ich glaube er hat dann noch gesagt, dass äh, für ihn Deutsch schwerer ist. Und, genau, dann habe ich gesagt-, auch gesagt "ja, ich finde Deutsch auch schwer". Vor allem die-, dann hat er mich gefragt, was ich an Deutsch schwer finde, dann habe ich ähm, eben gesagt. Grammatik und Artikel wollte ich-, also ich meinte Artikel und die Verwendung davon und-, genau, dann hat er das Vergleichen mit "the" im Englischen - äh, genau.	そう、その通り、だから、えーと、一番最初に彼は、英語と、言われたって、英語とドイツ語は似ていると聞こんだけど、彼はそうは思わないと言いました。そのあと、彼にとってはドイツ語のほうが難しいと言つたんだと思います。そして、その通り、それから私も言いました、ええ、私もドイツ語は難しいと思いますよと、特に、それからドイツ語のどこが難しいと思うかと聞かれたので、文法と冠詞、つまり冠詞とその使いかたと、正確に言うと、彼はそれを英語の the と比較したんです。	
54				そして最後は?	
55			あ、はい。Also, ähm, dass sich das auch noch äh verändert, diese Artikel, und ähm, dass es am Anfang schwer ist, sich das zu merken, aber ähm, jeder-, jeder muss sich das so merken.	「あ、はい」。えーと、冠詞がそれ 자체で変わること、冠詞、そして、それが最初は難しいこと、それを暗記することが、けれど、みんなそれをしなければならないとも。	
56	[英語] ちょっとフランス語に似ている、フランス語もなんか。ドイツ語の文法がちょっと				
57		へー。			
58	複雑で。				
59		そうなんだ。			
60	そう(美う)。えーほかの、えー、言語をしゃべりますか。				
61		ほかの言語は、うん。イタリア語と中国語は少しづつ。			
62	あーすごい。				
63		だけわかるけど	Okay, also ähm, in unserem Gespräch kann ich mich äh-, habe ich glaube ich nur Italienisch verstanden. Und Chinesisch. Das ist irgendwie ähm-, also ich verstehe es jetzt, also Chinesisch,	オーケー、えーと私たちの会話の中では私は一私が思うに、イタリア語ということだけわかりました。そして「中国語」。これはなんですか、えーと、今私はそれが中国語、だと理解しました。	
64				ああ、そう！	
65		Irgendwie ist das entfallen und ähm, also, ich habe da nicht mehr nachgefragt, aber ich wusste Italienisch und dann noch irgendetwas, aber ich wusste nicht mehr was.	なんかか思いうかんだんですね、そしてえーと、これは質問しなおしはしなかったんですが、イタリア語とはわかりましたし、もうつなにかさらに、けれどそれがなにかはわかりませんでした。		
66				なるほどイタリア語、そして2つ目の言語は理解できなかった？	
67		Ja genau.	はい、そうです。		
68				なるほど、わかりました。	
69		Ich glaub-, ich glaube ich habe es verstanden, aber ich habe es-, ich habe es akustisch verstanden, aber ich hab's-, ich hab's nicht realisiert, dass es Chinesisch ist.Ja, ja.	はい、思うに、思うに理解したと思います。けど私は、私は音としては判別できたんですけど、それが中国語を意味するとは気がつきませんでした。はいはい。		
70	すごい。				
71		まほんとにちょっとだけ、大学の授業で取っただけ。そう、あの、えっと、日本学、Japanologie？	Ahm, er hat ähm, ein bisschen Unterricht gehabt- äh also Sprachunterricht eben über Italienisch und Chinesisch an der Universität.	えーと彼は、少し授業をとっていました。えーとつまりイタリア語と中国語の言語の授業を大学で。	
72	はい、日本学です。				
73		僕はそういうところじゃなくて、そのサイエンスのところにいるから、語学は、もう自分の興味で取っただけで、自分の、自分が興味あるから授業取っただけで、だからドイツ語も。	Das war auch der Satz, wo wir dann irgendwie-,	これも文です。私たちがどのようにか、	
74				会話ではそれを理解できましたか。	
75			Ne, das wird- das wird-, das wird dann auch noch-, also wir reden dann noch ganz verwirrend durcheinander jetzt bald. ähm, jetzt habe ich es glaube ich verstanden.	ええ、これは、これは、これはまだ、つまり私たちはまだかなり混乱しつつこちらがちやがちな感じで会話をしていますが、もうすぐ、いまそれを思うに理解しました。	

76				うん、いいですね。	
77			Ich glaube er hat 「コーガク」 gesagt, oder? Das habe ich nämlich gar nicht verstanden, ähm, also-,	彼は「コーガク」と言いましたよね？これはつまるところまったくわかりませんでした。	
78				それはどういうこと？	
79			In der-, in der- in der ah, Hochschule, ähm- hat er sozusagen, äh, Sachen genommen, die ihn interessiert haben. Und deswegen hat er- ich glaube, das bezieht sich dann auf ähm, Chinesisch und Italienisch, was er dann sozusagen gesprochen hat. Ähm, aber-, also das musste ich jetzt tatsächlich mehrmals anhören, um es zu verstehen.	大学で、えーと彼はいわゆる、彼にとって興味深いものをとつたと。だから彼は、思うに、これは彼が話していたイタリア語と中国語とに関連していると思います。でも、理解するには実際何回も聞かないといけません。	
80				つまり大学で、そしてイタリア語と韓国語と、どうやってそんなんになったの？	
81		Ah, 中国語 oder?	「中国語」ですよね？		
82				そう。イタリア語、中国語、イタリア語、そして中国語と大学、どうやってこれを結びつけましたか。	
83		Achso, ähm. Gut also wir haben ja über-, über die Sprachen geredet. Und dass er-, dass er sozusagen, ähm, ein bisschen was gelernt hat, aber er hat gesagt, in der Universität-, also da war ich etwas verwirrt.	なるほど。もし私たちは言語について話しました。そして彼はいわゆる、少し勉強しました。でも彼は大学で、と言いましたが、ここでちょっと私は混乱しています。		
84				オーケー。	
85		ähm, und dann-, dann hat er ähm, eben gesagt, also dass-, dass ähm, dass er-, sozusagen in der Hochschule immer das genommen hat, was ihn interessiert hat.	えーと、だから彼は言ったんです。彼は大学ではいつも興味を惹かれるものを取りていたと。		
86				うんうん、オーケー。	
87		Und dann habe ich irgendwie jetzt gerade die Verbindung geschlossen, dass-, dass-, dass-, dass jetzt Bezug auf auch jetzt was er gelernt hat, von den Sprachen her ist. Und ich glaub jetzt hat er, äh, auch noch gesagt, ähm, deswegen hat er in der-, hat er angefangen Deutsch zu lernen? ちょっと待って。	そして私はどうしてか今結びつけたんだと思います。彼が言語的なものについて学んだこととの関連ってことですね。今思うに彼はさらに、それゆえに大学で、ドイツ語を学びはじめたと言った？！ちょっと待って。		
88	自分、まあドイツ行くのが決まったから、じゃドイツ語ちょっと勉強しなくちゃと思って、取っただけで、そのドイツ語を勉強するようなコースにいたわけじゃないから、	Genau. Okay, also genau. Dann hat er-, dann hat er Deutsch sozusagen auch ein bisschen gelernt und deswegen sich auch sozusagen entschieden dazu, dass er nach Deutschland kommt, um dort zu lernen.	その通り。よし、あだから。それで彼は、ドイツ語をいわゆる少し学んで、それだからいわゆる、ドイツで学ぶためにドイツに来ることを決断したんだと言ったんです。		
89				うんうん、つまり彼は最初はドイツ語を学んだ、だから彼はドイツに来ることを選んだのかな？	
90		Genau ja, so versteh ich das.	そう、はい、そのように理解しました。		
91				オーケー、いいですね、すごくいい。	
92		大変です。Ich war sehr verwirrt. Genau..勉強するようなコースが[聞き取り不能]「ない」。Ähm-, aber das widerspricht sich dann doch wieder, oder? 勉強するようなコース、also ein äh, es gab-, äh-, es gab keinen Kurs für Deutsch?	「大変です」。かなり困難しました。その通り、「勉強するようなコースが[聞き取り不能]「ない」」えーと、けどこれは再び辯接が合わないですよね？「勉強するようなコース」えーとつまり、ドイツ語のコースが1つもないということ？		
93				つまり勉強するような「コース」とあなたには聞こえた、そう？	
94		Ja, 勉強するようなコース、勉強するようなコースが[聞き取り不能] Also, so wie ich das versteh, ist es-. Ähm, dass es-, keinen Deutschkurs gab. ようなコースというわけではない。Okay, also wie gesagt, das war verwirrend für mich.	はい、「勉強するようなコース、勉強するようなコースが[聞き取り不能]えーとこれを理解した通りにいくと、それは、えーとドイツ語のコースが1つもない、「のようなコース」というわけではない」。オーケー、えーとさっき言った通り、私が混乱させました。		
95	あーはいはい。				
96	そうそうそう。				
97	じゃ、ちょっと、日本、日本、私なんか、日本が、うん、にちょっとね。				

98		うん、そう。自分の大学にも、あのー、なんていうんだっけ、Field Studiesみたいない、そのドイツの、まあドイツ語もそうだし、その政治とか経済とか文化とか、そういうのを学ぶコースもある。ドイツもあるし、フランスもあるし、中国もあるしみたいな、そういうところもあるけど、僕はそういう学部じゃなくて、サイエンスを学ぶことにいるから。	Genau, also das habe ich dann wieder verstanden.	その通り、えーとこれは再び理解できました。		
99			Also er hat-, äh, es gibt-, es gibt in-, in Japan sozusagen, dass es diese-, diese Felder für Chinesisch ler-, zum Chinesisch lernen, zum Deutsch lernen usw. auch gibt, aber das waren sozusagen nicht die ähm, Bereiche, die er sozusagen, ähm, lernt in-, in Japan, sondern eben ähm, science.	えーと彼は、日本にはいわゆる、中国語のための、中国語やドイツ語を学ぶための専門、えーとでもそれは彼が日本で学ぶ領域ってわけじゃなくて、彼は科学を学ぶって。		
100	あーはい、じゃあドイツでもちょっと受けてみたいと。					
101		Und, genau ähm, jetzt also, ich-, ich glaub-, ich-, das ist-, es ist- ähm, das da war Verwirrung, also weil ich verwirrt war. Ähm, ich habe davor verstanden, von diesem Gespräch, ich weiß nicht warum, aber ich habe irgendwie verstanden, dass ähm-, ähm-, was waren das? Ah ja genau, also, ich weiß auch nicht, warum ich das jetzt verstanden habe.	それと、そう、今だから私は、私が思うに、私、これは、それは、えーと、混乱してる、私が混乱していたから、その前は会話を理解してたんですけど、なんでかわからないけど、どうにかして、えーとなんでしたっけ。そうそう、なんで今理解したかよくわからていません。			
102					はい、そう、言語はいつも難しいですね、同時に、つまり。	
103		Ich-, ich habe verstanden, irgendwie dass-, dass er ähm-, ähm-, auch ähm, irgendwie versucht hat, ähm-, sozusagen äh, von-, von meinem Abteil-, von meiner Abteilung, also von Japanologie ähm-, ähm-, an der-, an dem Sprachkurs sozusa-, äh den Sprachtest zu-, zu machen. Also weil-, aber das ergibt keinen Sinn! Und ich weiß nicht, warum ich das-, warum ich das gedacht habe.	私一、私はどうにかして、彼が試みたてことを理解したんです、いわゆるところの、私の専門について、えーと日本学について、言語コースで、言語テストをするということを、つまり、なぜかというと、でもこれじゃ意味が通ってない！だから自分でわからんないです、どうしてこれを私が考えたか。			
104					彼はある試験について、それともテストについて話してた？	
105		Genau, ich-, genau, und-,		そう、私は、その通り、えーと、		
106					でもあなたはこれをどこで聞きましたか。どうやって、その考えにたどりついたというか、どうやって推定したのかな？これも興味深いことですよ。どうやってそう推定できるのかな？	
107		Ja. Deswegen. Ähm, also ähm, er hat mich ja gefragt, ähm, ob ich ähm, sozusagen Japanologie Studentin bin. Und dann-, dann hat er aber über sich gesprochen. Und ähm, jetzt habe ich verstanden, dass er-, dass er eben gesagt hat, dass es-, dass ä hm, dass er halt jetzt nicht irgendwie ähm-, ähm-, Italienistik gemacht hat oder so, sondern eben ähm, Science, aber ähm, was ich glaube ich gerade-, was ichda verstanden habe, ist ähm, wegen 合格, also wegen-.	はい、だから、えーと、つまりえーと、彼は私に質問したんですね、えーと、私がいわゆる日本学の学生かどうか、そしたら、その後彼は彼自身について話しました。それでえーと、今私が理解したのは、彼がーえーと彼が言っていたのは、今はなんとかイタリア学をやっていたという感じのことではなく、科学を、でもえーと私が今思っているはー、私が今理解したのは、えーと「合格」のために、つまりそれゆえにー。			
108					オーケー。	
109		Wegen sozusagen-, äh, und ich habe 合格 mit 試験の合格 ,Verstanden, und dann-, dann habe ich irgendwie ähm-, ich glaube ich habe irgendwie damit assoziiert, dass-, dass er versucht hat, bei der - weil er eben gesagt hat 日本学です、ですね。dass-, dass-, dass er versucht hat, das auch zu machen. Also, irgendwie einen Test zu bestehen, und-, genau.	いわゆる「合格」を「試験の合格」として理解しました、そして、そしてどうにかえーと、私が思うにどうにかして連想してみたんですけど、彼は「日本学です、ですね。」とまさに言ったので、彼がそれをするように試みたと言ったので、つまりどうにかしてテストに合格することを、はい、そうです。			
110					うん、いいですね。	
111		Und deswegen-, deswegen war ich verwirrt in dieser ganzen Passage.		それゆえに、それゆえにこの文章全体で混乱しました。		
112	ん？ドイツ語でも？					
113	えー、なんか、えー、ちょっとわかりませんでした。それ、それ、しませんですね。					
114	ん？どういうこと？	Genau, und da-,	そう、そしてここで、			
115					つまり、あなたは今試験について話しているのね。オーケー。	
116		Genau! Und es war natürlich koplett verwirrend, dann auch.	そう。それはもちろん完全に混乱していました。			
117					そう、なぜなら、つまり前に彼が語学ね、その後彼が自然に。	
118		Ja, okay.	はい、丈夫です。			

119				よし、はい。なら先へ進みましょう	
120	なんか、なんか、ドイツ語、ドイツの学びとかフランスの学び、えーそれと、ちょっとわかりません(笑う)。				
121	なんていふんだろうな、えーっと、こういう、ここに留学しているのは、そのドイツ語とか、ドイツの文化をまだ、その日本でドイツ学みたいなのを学んで来たんじゃなくて、日本ではサイエンスをやってて、でこっちでもサイエンスやって、ただドイツに来ただけで。	Da wusste ich auch nicht mehr-, also-, Genau, also ich war selbst dann sehr verwirrt.	ここ私はこれ以上わかりません、つまり、そう、だから私自身とても混乱しました。		
122	あ、今、今わかります。はい、オーケー。				
123	だから授業は英語で受けてるし、でもせっかくドイツにいるから、まあドイツ語も勉強したいなっていう。	Ah, okay und äh, das habe ich -; das habe ich gar nicht-, also-, also das was er erklärt hat davor, habe ich verstanden, also ähm, dass-, dass-, dass er sozusagen nicht irgendwie Germanistik in Japan studiert hat, ähm, aber das ist mir tatsächlich entfallen, dass-, dass äh, seine- seine Klassen jetzt auch auf Englisch sind gerade. Ahm, ich habe gedacht, die wären auf Deutsch die ganze Zeit, irgendwie.	ああ、なるほどだからええ、これを私は、これを私はまったく、ちゃんと、それとこれが彼が前に説明したこと、理解しました。さあ、彼はなんといふドイツ語学校で日本で勉強したわけじゃない、えーと、けど実際思いつつたんですが、彼の、彼のクラスは今英語で行われているんですね。ああ、私は、それがどういふ意味で、今英語で行われているんだと、なんとか思いました。		
124				オーケー、はい。	
125		Aber, er hat ja jetzt gerade gesagt, dass die auf Englisch sind. Das ist mir komp-, das ist komplett-,	でも、彼はちょうど言つてましたよね、英語で行われているって。これは私にも完全、これは完全に。		
126				つまり英語のコース?	
127		Genau, aber moment - hier. 英語で受けている, also, ich-,	そう、でもちょっと待って、ここ、「英語で受けている」だから私は、		
128				なにを彼は受けている?	
129		Er nimmt die auf Englisch. Genau. Und aber-, was jetzt kommt-, ahm, aber jetzt-, jetzt gerade würde er auch gerne Deutsch lernen.	彼は授業を英語で受けてる。そう。でもしかし、ここで次に来るのー、えーと、でもいま、今ちょうど彼は積極的にドイツ語を学ぶということ。		
130				彼は今は英語で勉強してる、そして、けど。	
131		Ahm, also er studiert nicht Englisch, sondern er studiert auf Englisch, oder? Genau, und-, aber jetzt gerade denkt er sich, dass er mehr Deutsch lernen würde-, würde wollen.	えーと、つまり彼は英語を勉強しているわけではなくて、英語で勉強してる、そういうふう? そう、だから、けど今ちょうど彼は、もっとドイツ語を学びたいと思ったんです、そうしたこと。		
132	あー。ここに、なんかドイツ語の授業は、				
133	あ、あります。				
134	あります。				
135	あの、留学生のための、そういうドイツ語の授業があつて、でそれを取つて、そつ、ドイツ語もまあ、少し勉強してます。				
136	少しづつ。				
137	少しづつ。				
138	えー1週間、どのくらい?				
139	1週間に2回?				
140	2回。				
141	でも3月は毎日、午前に3時間くらいあって、だから語学学校みたいなのに通つて、ました。	Ahm, also-, genau ähm-, da ist dann halt jetzt rausgekommen, dass er immer noch hier-, dass er hier auch Deutsch lernt, äh zwei mal die Woche und äh anfangs sogar jeden Tag, äh, als er sozusagen hergekommen ist, ähm, und das habe ich jetzt glaube ich nicht verstanden, was er da ganz kurz gesagt hat. ゴーカクガコ[聞き取り不能] ähm, ach doch-, ähm-, also ich habe äh-, ich habe es vom Wort her nicht verstanden, jetzt verstehst ich es glaube ich auch vom Wort her. Aber davor habe ich es mir glaube ich erschlossen, einfach. Äh, das es sozusagen wie-, wie eine Vorbereitungsschule für- für Prüfungen ist.	ああ、えーと、その通りで、ここでまさに今明らかになったのは、彼が今でもここで、彼がここでドイツ語も学んでいること、えーと週に2回と3回と4回のことは毎日、えーと、彼がいわゆるこっちへ越してきたころ、そして、これは今思うに私が理解してなかつたことなんですが、彼がここで短く言ったこと、「ゴーカクガコ」聞き取り不能えーと、ああけれど、えーと、つまり私は、私は言葉からして理解していませんでした。今は思うに言葉からしてそのまま理解しています。けどこの前は思うに自分にわかりやすくなつました。簡単に。ああ、これはいわゆる、予備校みたいなものでしょう、そう試験のための予備校。		

142					うん。	
143			Gena. Und das habe ich aber-, das habe ich- ゴーカク habe ich glaub ich so akustisch nicht verstanden. Aber ähm ich habe mir gedacht weil ich wusste, es gibt so Vorbereitungsschulen, dass er vielleicht darüber spricht, weil das wahrscheinlich dann auch jeden Tag-.	その通り。そしてこれを私はしかし、これを私は「ゴーカク」私は思うに音声的にうまく理解しませんでした。けどーと、私はそんな予備校があるってことを知っていたから、彼がたぶんそのことをしゃべってるって思いました。だって彼はたぶん毎日あるから。		
144					そう。なら彼は今、試験準備を受けている?	
145			Ne, nene. Ähm, also er hat ja, ähm, er hat ja gesagtみたいな also äh, anfangs, ähm, als er hier sozusagen hergekommen ist, hat er ja jeden Tag ähm-, äh Deutsch sozusa-, Unterricht gehabt, und drei Stunden hat er glaube ich gesagt pro Tag, und dann hat er sozusagen den Vergleich gezogen, dass es wie eine ähm-, wie-, wie eine Vorbereitungsschule für Prüfungen ist. Also ich-, ich ゴーカクゴコ ist glaube ich das.	いいえ、いえいえ。えーと、彼が確か、確かに「みたい」なと言いました。つまりえーとはじめのころ、えーと彼がいわゆる二つちへ来たこと、彼は毎日えーと、ドイツをいわゆる講義を受けていました。3時間、そう毎日って彼は言ったんだと思います。そして彼はいわゆる比較を行いました。それがまるでえーと、まるで、まるで試験のための予備校のようだって。そう私は、私は、これを「ゴーカクゴコ」だ、と思います。		
146					彼がこっちへ来きたとき、まず彼はドイツ語を勉強した、週3時間毎日、ということ?	
147			Ge-, Gena-, Ja, ich bin mir nicht-, gen-, also als er hergekommen ist, hatte er jeden Tag sozusagen Deutsch Unterricht gehabt, und ich glaube er hat gesagt drei Stunden. Und dann hat er ähm-, gesagt, wie ähm,	そ、そうです。はい、私はそんなに、正確、つまり彼がこっちへ来たころ彼は毎日いわゆるドイツ語の授業を受けていた。そして私が思うに彼は3時間で言いました。そして彼はえーと、まるで言った、えーと。		
148					まるで準備のようつまり本当に勤勉に、えーと毎日まるで試験準備のためみたいに学んだってことかな。	
149			Genau, genau.	その通りその通り。		
150	あーすごい、大変です。					
151		うん。えーっとー、日本学の、え、今何学期、ですか。				
152	今4学期です。					
153		今4学期。				
154	すごいですね、私はまだ。					
155		すごいすごいすごい話せる。				
156	うーんいえ、まだまだ、とてもちょっと下手です[笑う]。					
157		いやいやいや、なにを勉強してますか。				
158	えー先学期は、えー政治について、それと社会について、勉強していました。えー今学期は、んー、もっと、文化についてのこと勉強しています。はい。					
159		こう日本の政治でも社会でも文化でも、なにか、特に面白いっていうものとか、ドイツと違うって思うところは、				
160	おー難しい質問です。					
161		ありますか。				
162	あ、あります。はいはいはい、うーん、まあ、言語は、どう、どう、なんか、日本人はどう、ことを、どう話します、どう言います。					
163		どう話すか?				
164	どう、どういま。					
165		話すか。				

166	話すか、ちょっと、ちょっと違います。はい、それは面白いだと思います。なんか、ドイツ語はとてもはっきりとか、直接です、だと思います。					
167	直接言うけど、日本語は？					
168	日本語はぜんぜん、だと思います。ぜんぜん直接では、					
169	言わない？					
170	そう、なんか、たとえば、なんか、時間がなかつたら、時間がないと言いません、だと思います。					
171	ドイツだと時間がないって言う。					
172	そう。					
173	Ich habe keine Zeit.みたいに。					
174	そうそうです。					
175	日本語だと？					
176	日本語だとは、たぶん、あーちょっと、今日は…[笑う]、でしょ？					
177	そう、そうだね。					
178	はい、それは面白いだと思います。					
179	そうだね、それは言葉の違いつつよりも、文化の違いなのかな。日本でもどって、日本語でももちろん、今日は時間がなって言うことはできるし。	Ahm, also mir ist gar nicht so aufgefallen, dass er gesagt hat, ähm, ähm, jetzt zu dem zu de-, zu der Kultur. Also ich glaube er-, ich glaube ich habe nur verstanden, dass-, dass er noch-, noch etwas ähm, weiteres wissen wollte, was ich interessant finde. Ah, sozusagen ähm-, über mein Japanischstudium und über Japan dann. Ähm, das mit dem 文化 habe ich gar nicht mitbekommen.	えーと、ぜんぜん気がつきませんでしたけど、彼が言ったことが、えーと、えーと、今、ふん、ふん、文化に、つまり思うに彼は、思うに、私はただ理解したんですが、彼はまだ、まだなのに、えーと、さらなる知識を求めてた、これを私が興味深く感じています。えー、いわゆる、私の日本字や日本について。えーと、これと文化とがまったく理解できませんでした。			
180	それと日本には、階層がちょっと、もっとあります。たとえば、					
181	かいそう？					
182	階層？じゃなくて、					
183	かいそうってなに、Hierarchyのことかな？					
184	そうそう、階層のStructureは、ちょっと、ちょっと、んー、					
185	強いの？					
186	強い、だと思います。					
187	そうかなー。え、どういうその階層がある？					
188	なんかー、んー、まあ悪いことじゃない、だと思います。えーでも、					
189	え、どういう種類の階層があると思ってるの？	Das habe ich jetzt nicht verstanden どういうシュー、ähm-, genau also ähm-, ich-, ich hab-, äh, ich habe das glaube ich nicht ver-, also ich verstehe das gerade nicht so richtig. Ich habe es so verstanden, dass ähm-, dass er-, sozusagen ein Beispiel von mir habe wollte, oder einfach ähm, wie is-, wieso ich so denke. Dass er mich das gefragt hat, aber-.	これを今理解できてません「どういうシュー」、えーと、まさにえーと、私、私は、えーと私はこれを、思うに理解してない、えーと私は正確には理解していない、これを、えーと彼が、いわゆる私の一例を聞いたかったのか、そして単にえーと、どう、どうして私がそう考えるのかを。彼が私に尋ねたということ、けど、			
190					つまり、どうしてっていうのは、理由はなにかってことかな。	
191		Ge-, genau, oder warum äh-, warum -, ich denke dass die-,	そ、その通り、けどどうして、えーと、どうして、私が考えて、			

192				どうしてあなたはそう考えたのですか。	
193			Dass die-, die Hierarchie sozusagen so- so stark ist, oder so prägnant ist. Ähm, aber ich bin mir tatsächlich nicht sicher was es eigentlich so genau bedeutet. どういうシュー- hat er glaube ich gesagt.	ヒエラルキーが、強いということ、それが支配的であるということを考えて、けど、あまり実は自信がないのは、「どういうシュー-」の意味がなにか。	
194				そう。そしてどうしてあなたがそう考えたか、つまりにが理由で、言いあればなぜか？ どの情報からあなたはそう判断したの？ それどこで？	
195			Ahm-, vielleicht-, also er war-, er hat ja so ein bisschen erst mal verwundert gesprochen. Ahm, und dann どうい、 ähm-, irgendwie habe ich das dann-, irgendwie habe ich dann gedacht, so okay, vielleicht will er wissen ahm, warum-, warum genau-, genau.	えーと、たぶん、つまり彼は、彼は少し最初はまず驚きつつ話していました。えーと、それから「どうい」、えーと、なんとか私はこれを、どうしては私は、そうオーケー、たぶん彼が知りたいのだと思いました、どうして、どうしてまさに、まさに。	
196				それであなたは、どうして、なるほどなるほど。	
197	あ、たぶん、たぶん、たとえ、仕事、仕事の中に、なんか、会長が上、とても上の人です。それと、えー、				
198	仕事の種類で？				
199	そうです、え？				
200	たとえば、医者とか弁護士とかいう仕事と、				
201	あー違います。				
202	ではなくて、	Genua, also 種類 ähm, weiß ich jetzt auch, also ähm, wusste ich eigentlich davor schon, aber es ist mir in der Situation nicht klar gewesen, aber ähm, als er dann gesagt hat, ähm, diese verschiedenen Bereiche, ist mir dann klar geworden ah, die-, die Sorten sozusagen von Arbeit. Genua.	その通り、つまり種類、えーと今わかっているのはあと、つまりえーと、私が実は前にすでに、その状況下で不確かでいるのだとわかつました。けれどえーと、彼がそして、えーと、このさまざまな領域といったとき、私にはそれがいわゆる仕事の種類のようなものであるとわかつきました。その通り。		
203	ではなくて、なんか、会社の中に。				
204	あー社長、部長、課長。ドイツは違うんですか。				
205	あ、まあ、ドイツにもそんな、Structureもあるかもしれませんけど、えー、そんなに、				
206	強くない。				
207	強くない、それと、まったく				
208	日本のほうがはっきりしている。				
209	そうそうそう、それと、なんか、ドイツにはちょっと、たとうできます、たとう、				
210	異動かな？				
211	いどう、なんか、ふつう社員に、部長になり、なれること、ことはドイツにもちよど簡単だと思います。				
212	日本のほうが難しい。				
213	そう、だと思います。				
214	もちろん日本でも普通の会社員から課長になって部長になつて、つてなっていくけど、日本よりもドイツのほうがそれが簡単だと、	Ah, はいはいはいはい。Genua. 日本のほうが、ähm, genau, ja, ja.	ああ、「はいはいはいはいはい。」その通り、「日本の方が」、えーとその通り、はいはい。		
215	はいはい。				
216	へーそうなんだ。				
217	日本にはたぶん、時間がかかるかもしれませんと思います。				

218		うん、うん、そうだね。1個の会社の中だと10年とか、				
219	うん、すごい。					
220		のところがあるかもしれないけど、ドイツはもっと早く。				
221	うん、そう、まあときどき、なんか、えーどう言いますか、あの、あの社員はなんか、すごく大変はたら、働いたら、たぶん、もっと早く					
222		へー。				
223	あーその、上がります? [笑う]					
224		昇進っていうんだけど。				
225	昇進、昇進します。					
226	ちょっと難しい単語だけど、	Also, ich habe verstanden 昇進 , also dass man sozusagen aufsteigen kann, genau.	つまり、私は昇進を理解しました、つまりいわゆる上へ登れるということ、そう。			
227				はい。つまりここではなんの問題もないね?		
228		Ne ne, genau. Also es is- es ist natürlich ein bisschen schwer, äh-, die Richtigen Worte zu finden, aber ich glaube, da haben wir uns recht gut verständigen können, und er hat mir immer geholfen. Das zu sagen-, zu sagen, was ich eigentlich sagen wollte.	いえいえ、その通り、つまりそれは少し難しい、えーと、正しい言葉を見つけるのは難しいですが、思うに、ここで私たちは互いに理解できていたと思います。彼は私を毎度助けてくれました。言うこと、私が実際言いたかったことを言うこと。			
229	昇進、オーケー、はい昇進、はいはい。それは面白いだと思いません。まあ、					
230		はじめて知った、それ面白いね。				
231	説明のは難しいけど、					
232		んー難しいけどよくわかった。				
233	よかったです。はいはい。					
234		ほかにありますか。こうドイツと違うという。				
235	はい。					
236	僕はけっこう、日本ヒーリング似てるなって思ったのは、こう電車、Uahnとか乗ってて、あのーこうヨーロッパの人たちってもつと、あのー、おしゃべりしてたりとか、うるさいかなーと思ったら、ドイツ人はけっこう静かにしてて、でも電話でしゃべってる人ってけっこうイタリアとか別の国から来ている人が多いなと思って。	Okay, also zhm da habe ich den Grundtext verstanden alles, ähm, also dass-, dass er über- äh, ich weiß gar nicht, ob der das jetzt schon gesagt hat, dass er überrascht war, dass ahm, dass ähm, dass es-, also er hat ja gesagt äh, dass es-, dass er es ähnlich findet wie-, wie leise sozusagen äh, die Menschen im Zug sind, genau so wie in Japan. Ähm, und äh, dass-, dass- das in Europa und in anderen Ländern nicht ganz so ist. Aber so ganz genau habe ich das glaube ich nicht verstanden. Also ich- vom Kontext her so im Allgemeinen-. Also ja genau, ich-, ich glaube, weil er so ein bisschen hineingenuenholt hat, dass-, dass ich das dann einfach nicht ganz-, ja.	オーケー、つまりーとここで私が原文を理解しました全部、オーケー、彼が、ええ、彼が、えーと彼がこれをすでに言っていたのかまったく覚えてないのですが、彼が驚いたということ、えーと、えーと彼がそれをどれほど人々が電車の中で静かなのかが、まさに日本のようだと感じていることですね。えーと、そしてこれがヨーロッパや日本の国々ではそういう風で必ずしもないこと、これをそんなに正確にはたぶん理解していないんですね、つまり私、コンテキストから全体的に、つまりそう、私が思うに、彼がちょっと不明瞭にしたからだと思うんですか、私がこれを単に完全には、はい。			
237				ね?はい、はい、あんまりはっきりしてないね。		
238		Ja genau. Ähm, genau, aber er verwendet sozusagen dann als Beispiel-.	そうです。えーと、そう、でも彼はいわゆる例として使用して、			
239				そしてヨーロッパで?		
240		Dass- dass in Europa die-, die-, die-, die Menschen bisschen lauter sind sozusagen. Also, ähm-, sonst sozusagen so in Europa, meinte er. Also nicht-, nicht Deutschland, sondern sonst in Europa.	ヨーロッパではひ、ひ、ひ、人々はもう少しうるさいってことを。つまりえーと、いわゆるヨーロッパで、って彼は意図してました。つまりドイツ以外の、ヨーロッパ。			
241				うん。		

242			Acho ne. Ah, okay, ne, entschuldigung, das habe ich missverstanden. Also, ähm, er hat angenommen, dass-, dass & hm-, dass die Deutsch-, ähm, dass die-, dass die Menschen in Europa ähm-, vielleicht ein bisschen lauter sind. Ähm, und dann aber hat er gesagt-,かな Ah, okay, das ist-. Genau, und dann, dann sagt er aber dass es in Deutschland eigentlich recht leise ist.	ああるほど、いえ。ああ、オーケー、いえ、すいません。私は誤解してました。つまり彼は、えー、えーと、ドイツが、えーと、ヨーロッパの人々がえーと、たぶん少しうるさいと思っていました。えーと、そして彼が言ったのは、「かなああ、オーケー、これは、その通り、そして、そして彼はドイツでは人々は実際かなり静かだと言つたんです。	
243				うん、そして？そしてそれで彼は続けて言ったのよね？	
244			Genau, dann sagt er weiter	その通り、彼は続けて言って。	
245	そうですねー、そうですね。ちょっと、まあドイツ、ドイツには外国人が多いだと思います。それとなんか、電車の内でときどき、あ、まあ、まあときどき、大きい声で話す人もあります。				
246	そう、いるけどもっとうるさいと思ってた。				
247	〔笑う〕あーそうですか〔笑う〕。				
248	いやそこは日本と似てるなって。				
249	うん、日本ではとても静かですね。				
250	そうだね、うん。	Ah, er hatte gedacht, dass-, dass-, also bev-, wahrscheinlich bevor er von Japan nach Deutschland gekommen ist, dass-, dass es äh, vielleicht ein lauer ist, also zum Beispiel im Zug, ähm-, dass die Leute halt lauter reden werden in der Öffentlichkeit sozusagen. Aber ähm-, also er hat gesagt かな also wahrscheinlich.	彼はえーと、その、つまり、おそらく日本からドイツに来る前に、えーと、えーと、たぶん、たとえば電車の中、えーと、人々が大きめの声で公共の場で話すこととかなんとか、けど、えーと、彼は「かなあとたぶん言いました。		
251				その通り、それで？	
252		Ahm, und dann hat er aber gesagt, ähm, dass es in Deutschland aber eigentlich recht leise gewesen ist. Ähm, und dass es glaube ich schon eigentlich-, ähm, er hat glaube ich gesagt, ähm, ja es gibt-, es gibt Menschen-, es gibt Leute, die dann vielleicht ein bisschen lauter reden, äh, mit dem Telefon irgendwie in der Bahn oder so, ähm, aber halt nicht so wie-, also nicht so-, nicht so viel, oder nicht so-, nicht so stark. Also, äh, ne wie sage ich? Das ist jetzt kein gutes Deutsch gewesen.ごめんなさい。	えーと、彼はそれでえーと、ドイツでは実際かなり静かだったと言いました。えーと思うにこれは実際、えーと彼が、私が思うに、言ったのは、実際、人々が、たぶん少しうるさく話す人がいる、電話がなにか電車の中などで、えーと、けどそんなにたくさん、つまり、そんなにたくさんじゃない、けどそんなに強いわけじゃない。えーと、ああ、どういえばいいですか。これは今せんせんドイツ語としても成立してなかった。「ごめんなさい」。		
253				大丈夫、大丈夫。	
254		Ahm, ah ja. Ähm, ich bin mir nicht ganz sicher, aber-, ähm-,	えーと、はい、えーとあんまり不確かなんんですけど、えーと、		
255				彼はなにか電話に関係することを言ったのね？	
256		Genau, und ähm-, weil-, weil er sagt ja mit「イタリアとか」Ähm, also-, so wie ich das jetzt verstehe, ist äh-, mein er, äh, es gibt aber Leute, also zum Beispiel wie äh, aus Italien oder aus anderen Ländern, die-, die in Deutschland ähm, laut mit dem-, im-, mit dem Telefon sozusagen.	そう、それで確か、えーと、彼が確か「イタリアとか」って言ったから、えーと、つまり今理解したのは、えーと、彼が、人々がいるって、つまりたとえばえーと、イタリアとかからやほかの国から、ドイツに、えーと来た人々が、少し大きい声で、えーと電話で話すってことを言った。		
257	うん、なんか私は1年間日本に住んでいましたので、				
258	あー、だから。				
259	だから〔笑う〕				
260	だから上手なんだ。				
261	あ、いえいえいえいえ。				
262	自然なイントネーションで。				
263	英語をしゃべるコミュニティに住んでいましたから、そんなに日本に流暢ではないです。				
264	ううん。え、いつ日本に住んでたんですか。	Da haben wir irgendwie ganz plötzlich das Thema gewechselt.	ここで私たちは突然テーマを変えました。		

265	10, 20, 20, 2, ちょっと待って。2019年。					
266		2019年、3年前。	Ich kann-, ich kann keine Zahlen!	私、数はぜんぜん数えられない。		
267	に行きました。					
268		あ、高校生で留学ってことか。				
269	あー高校のあと、高校卒業した、えーポランティアの年、しまして。					
270		あー高校卒業して、1年間、ポランティアで日本に住んでいて、で、帰ってきて、今Japanologieの				
271	はい、そうです。					
272		へー。そうなんだ。				
273	はいはい。					
274		その日本で1年住んでたときは、なにをしてたんですか。				
275	えー農業の、働き、しました。					
276		え、どこに住んでましたか。				
277	栃木県。					
278		とちぎー、へー。				
279	田舎です。					
280		栃木の、栃木県、えもう1年間ずっと				
281	そう、はい。					
282		栃木の、えどこですか。				
283	えー、D[場所の名前]。					
284		D、じゃちょっと山の				
285	そう、そうです。はいはいはいはい。					
286		へー、の、じゃ、農業を1年間				
287	はい。農業と、台所で料理を作る、作りました。					
288		え、それは、えっと家族のためになのか、				
289	あーいえ。					
290		レストランで。				
291	あーいえいえいえ、それは、なんか、E[学校の名前]と言います。それはなんか、えー、おー、それははつ、説明の難しい、えー、ちょっと待って。えー。					
292		ボランティアの団体で、農業と				
293	そう、まあ。					
294		もう1つ、なんだろうキッチン…	Das habe ich glaube ich nicht ganz so ganz bei ihm verstanden, was er damit meinte.	これは私はここで彼がなにを意図しているかあまりわかりませんでした。		

295	Eのなかで、大学、外国人の、の一、の学生がありました。それ、えー、その学生は、あー、エコロジカル？え、ちょっと待つて。					
296	うんうん、わかるよ、エコロ、それはたぶんエコロジカルかな。					
297	環境にいい？					
298	環境にいい。					
299	環境にいい農業についてたくさん習い、ならびました。ならびまして、そう、そう、ボランティアは、その学生とか、Eのなかに、あーたくさん手伝いました。					
300		Ja, genau. Genau, das war eigentlich alles verständlich für mich. Ich meine, ich habe da jetzt auch viel geredet, muss man sagen.	はい、そう、そう、実際のところ今回のばかりわかりやすかったです。思うに、私はここで今たくさん話しましたって言わなくちゃ。			
301				いいえ、いいことですよそれ。		
302	うん、その環境にいい農業のやりかた、勉強して、それをじゃあ栎木で1年間、うーん。それで、え、それは農業に興味があつたんですか。	Da war ich mir tatsächlich nicht sicher, also, was ich meinte, ist dass die Schüler das lernen. Ah, ich bin mir nicht sicher, ob er es vielleicht so verstanden hat, dass-, dass ich es lerne. Also über a h. ökologische Landwirtschaft.	ここでは私は実はあまり自信がありません。つまり思うに、学生がこれを学ぶと、えーと、彼がこれを私がそれを学んでいたつたぶん理解したのかどうか、あまり自信を持って言えません。つまり、有機農業について。			
303				えーと、彼はなんて言ったの？理解したのよね？		
304		Genau, ich war mich nicht ganz sicher, ob er-, ob er dann mich meinte, oder ob er die Schüler meint. Ich habe es jetzt einfach so angenommen, dass er die Schüler meinte, also sozusagen nochmal kurz wiederholt, was-, was-, was ich gesagt habe, oder ob er es vielleicht so verstanden hat, dass-, dass ich es ähm-, sozusagen gelernt habe.	そうですね、彼が私を指しているのか、それとも学生たちを指しているのか、よくわかりませんでした。ですが、彼が生徒たちのことを指していると解釈しました。つまり、彼は私が言ったことをもう一度簡単に繰り返してくれたのだだと思いました。それとも、もしかすると彼は、私がそれを学んだというふうに理解したのかもしれません。			
305	あー。前には農業					
306	よりも日本のほうが					
307	の關係、ぜんぜんがありました、ありませんでした。それとなんか、ボランティアは、ボランティアの年には、農業のことについて、初めて習いました。それと興味が始まりました。農業の興味、はい。					
308	今も興味？					
309	今も興味があります。					
310	でもそういう農業じゃなくて、					
311	そうです、そうです[笑う]。					
312	あの、Japanologieで勉強してるのは？					
313	まあ、日本学のほう、なに、日本学よ、うん、日本学はちょっともっと面白いただと思います。					
314	おー、そうなんだ。日本に留学する予定はありますか。					
315	あ、はい。たぶん、えー、らい、来年の4月にF[大学の名前]大学に行きます。					
316	来年。うん。あーF.					
317	F. はい。					
318	1年間。					
319	とっても暑いですね。					
320	いや、そんなに変わらないと思う。					

321	そうですか。					
322		うん、あのー				
323	本州に比べて。					
324		そうそう、ちょっと南だから、でもね、夏が暑いんじゃないで、たぶん夏の暑さは東京とかと同じくらいで				
325	あ、そうですか。					
326		そう、でも冬とか春はあったかいと思います。				
327	あーそれはよかった[笑う]。					
328		いいところだと思う。				
329	いいです、そう。えーAさんはどこから					
330		石川県っていう。				
331	石川県は本州…					
332		そろ本州の真ん中くらいかな。				
333	真ん中。					
334		の、えっとね、日本海側ってわかる。北の、こう日本の本州があつたら、こっちが太平洋側で、こっちが日本海側なんだけど、こっち側ね。				
335	西日本で、					
336		あー地図見せたほうがいいのかな。	Ich glaube ich habe die-, die Richtung verwechselt.	思うに、理解の方向性を勘違いしていました。		
337	ちがいます、ちょっと、東、西?なにかな。					
338		東でも西でもね、ここ。				
339	あーはいはい。					
340		が石川県ってどこ。Gはここだよね。				
341	はいはいはい。					
342		そう、で、今は大学は東京で。				
343	あーそう。					
344		うん、だから東京で勉強してて、				
345	あ、でも、それと、東京で勉強しているときに、東京の中に住んでいますか。					
346		うん、大学の近くに。				
347	あー。					
348		で、ひとり暮らしをします。	「ひとりグラシ」 hatte ich zum Beispiel nicht so ganz, aber ich habe mir einfach gedacht, dass er dann sozusagen alleine-, selbstständig irgendwie lebt. Wegen dem「ひとり」。	「ひとりグラシ」をたとえばそんなには、けど私は単純に思ったんですが、彼がいわゆるひとりで、自立してなんとか生活していると。「ひとり」ってどこから。		
349					ああ、ひとり暮らしって言葉を知らないのね？	

350			「グラシ」kenne ich nicht. Genau. 「ひとり」und dann habe ich mir gedacht, ah okay.	「グラシ」を知りません。「ひとり」ってどこから私は考えました、はいオーケー。		
351					なるほど、オーケー。ひとり、オーケー。	